

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協

秋号

Shizuoka Rofukukyo Dayori
Autumn

だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

「人生が変わる経験」
ボランティア活動

対県知事要請

全労済県本部代表者会議・静岡労済総代会

フードバンクふじのくに活動状況

島田榛北地区労福協拠点事務所オープン

回ッキー奨学金授与式

ユニオントラベルからの案内

シリーズ運動継承!

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

地区労福協事務局長の
メッセージ No.14

人物登場



全労済県本部代表者会議・ 静岡労済総代会が開催



挨拶する
佐竹本部長



全体風景



議長の白沢氏、藤沼氏

「①事業状況 火災・団体生命・こくみんな共済は事業の大きな柱であり、事業を支えてきた共済である。しかし、この3共済の解約・流失・満了が多く、新規の加入はあるものの期首割れになっている。この3共済のマイナスに歯止めを掛ける事が喫緊の課題である。その対策として、今年の8月に団体生命

報告と今後の課題について報告しました。

全労済県本部は7月30日第5回代表者会議と静岡労済第59回通常総代会をホテル「アソシア静岡」で総代141名(定数150名)の出席で開催しました。

議長団には静岡

北地区運営委員会の白沢氏と三島・田方地区運営委員会の藤沼氏を選出されました。

冒頭、佐竹本部長は挨拶として2013年度の事業

共済の制度改定と掛金改訂を行う。また来年2月にも火災共済の制度改定と掛金改訂を行う。これを契機に多く皆様に制度の良さを知っていただき、共済に加入していただきたい。

昨年も多く

雪害については現在も被災受付を行なっている。最後の一人までキチッと対応して行く。

②事業実績 職域・地域合わせて225万口減少し、期首割れの厳しい現状である。全国の中で静岡県は保有件数・保有契約残高とも6位である。給付は雪害等があったが前年度より9億3700万円減少した。

③新中期経営政策 全労済創立60周年を迎える2017年に向けて新中期

経営政策を立案した。この期間は組合員に信頼され、安心を提供できる組織であり続ける為の重要な期間である。

全労済として『事業構造改革』『組織改革』『意識改革』により、事業実績の回復と基礎利益の安定的確保を確実に進めて行く。みんなで助け合い、豊かで安心できる社会の実現に向け努力して行く。」との挨拶がありました。

引き続き、行われた審議・付議事項はすべて提案どおり満場一致で承認され

交替した経営委員(理事)

新任	退任	選挙区
杉本 和亮	阿久根 真一	沼津地域
大塚 正訓	井上 明彦	静岡地域
石崎 錠二	山田 博明	静岡地域
武藤 憲司	古川 正明	西遠地域
高橋 真紀	小久保 友博	西遠地域

新たに就任した経営委員



また、今年度は役員改選期ではありませんが、組織の事情により5名の経営委員の交替がありました。

川勝知事へ 8項目を要請

2014年度「対県要請」

8月29日静岡県庁内で県労福協の吉岡理事長は連合静岡の池富会長と共に2014年度の「対県要請」を川勝知事に對して行いました。

今年度は、県労福協・労働金庫・県生協連・福祉基金協会の4団体から8項目の要請があり、7月の事業団体責任者会議を経て県労福協が取り纏めをしました。



■要請項目

- | | | |
|-----|--|--------------|
| 要請1 | 消費者教育推進法による消費者教育推進地域協議会の各市町設置の指導を継続されたい。尚、設置に当たっては我々の代表を参画させるよう併せて指導されたい。＜継続要請＞ | |
| 要請2 | NPO法人 LWサポートが行う婚活事業について支援されたい | |
| 要請3 | 低所得者向けの住宅資金利子補給融資制度を新設されたい | 1～4 県労福協要請 |
| 要請4 | 「フードバンクふじのくに」への支援をお願いしたい | |
| 要請5 | 地域役立資金事業への支援をお願いしたい＜継続要請＞ | 労働金庫要請 |
| 要請6 | 平成27年度より施行される「生活困窮者自立支援法」に基づく事業について、制度を意義あるものにするために、福祉基金協会の持つ機能の活用と、実施主体である市町への行政指導をお願いしたい | |
| 要請7 | 「ライフサポートセンターしずおか」に対する積極的な行政支援をお願いしたい＜継続要請＞ | 6～7 福祉基金協会要請 |
| 要請8 | 静岡県食の安全・安心推進条例(仮称)を制定されたい＜継続要請＞ | 県生協連要請 |



県労福協の創立から半世紀を経た静岡県の労働者の環境は格差と貧困が一層顕在化し、非正規雇用労働者やワーキングプアの増加、所得減少など残念ながら創業当時と変わらない深刻さがあります。また、加速度を増す少子高齢化による社会保障費の増加に対応するため消費税が増税され、その税負担は勤労世帯にますます重くのしかかってゆくこととなります。我々福祉事業団体は、民間のセーフティーネットとして県民に役立つ活動を今後も展開していくことを訴え、静岡県による一層の協力を要請しました。

島田榛北地区労福協 拠点事務所オープン



挨拶する片山会長



J R 島田駅から徒歩 8 分、念願であった島田・榛北地区労福協新事務所が八月開所しました。

新事務所開設まで紆余曲折があり、関係者は胸を撫で下ろした感はあるが、せん。

『労福協会館』我々の先輩方が、地区の拠点として他地区に先駆けて建設した会館があります。当初この会館を事務所にとの声も上がりましたが、諸事情により諦めざるを得ませんでした。結果、現在入居している島田榛北勤労者福祉共済会に労福協会館を有効活用して頂く旨を確認・譲渡、新事務所開設に向けての活動が始まりました。

しかし、新事務所探しは難航し昨年暮れ、中屋副会長の紹介でようやく『島活会館』にめどが付きしました。

『島活会館』志太榛原地域に居住・出身者にはピンとくる方も居られるだろう。島活会館は、別名『島田文化』と呼ばれる、地域の皆様に夢を与えていた元映画館なのです。筆者も中学時代少林寺シリーズや、子供が幼い頃にはアンパンマンシリーズを観に出掛けた懐かしい場所でもあります。

新事務所は、映画館のロビーに設置



住所：島田市本通4丁目3-9 島活会館2階
電話番号：0547-36-7371
F A X: 0547-36-7372
開所時間：月・水・金 10時～16時

（地区労福協報告）

地区の皆様は無論、他地区の方々もぜひ新事務所に足を運んでみて下さい。きっと、映画のように夢が広がり、活動が楽しくなりますよ。

今後は、新事務所を拠点として地区に根を張った島田榛北らしい活動に取り組んでいく所存です。

地区の皆様は無論、他地区の方々もぜひ新事務所に足を運んでみて下さい。きっと、映画のように夢が広がり、活動が楽しくなりますよ。

事実、八月四日に行われた「新事務所開所式」において上映場が使用されました。来賓をはじめとする参加者はスクリーンチェアに座り、在りし日の映画館の情緒を味わいながらの開所式になりました。

料ですが使用することが出来ます。上映場は単組集会など趣向を凝らせばいろんなことに使用可能です。



支援の輪が大きく 広がっています

日本では、食料自給率が4割を切っているにも関わらず、印字ミスや外箱の破損等の理由で流通させることができずに処分せざるを得ない食料は年間500～800万トンと言われ、これは日本の米の生産量に相当しています。

その一方では、明日の食事にも事欠く人が増えています。この矛盾した問題を結びつけ、処分せざるを得ない食料を無料で預かり、本当に必要としている人や場所に届けるために「フードバンクふじのくに」が5月19日に設立されました。

その設立総会から4ヶ月経ち、事務局打合せ、三役会議を何度か経て、8月26日に第1回理事会が開催されました。

理事会の中の活動状況では、「設立されてから8月15日までの間に地域・地区労福協の定期総会でのフードドライブの取り組み等により、1216kgの食料の寄贈があり、生活困窮等の理由により支援を望む方々に行政や社会福祉協議会を通じて食料支援を行ってきた。各種メディアに取り上げられたこともあり、7月以降に食料支援の依頼が増え、現在は水を除き104kgの食料しか在庫がない。しかし、缶詰協会、ユーコープ、トーヨー、労働金庫などから食料の支援を受ける予定がある。」と報告がありました。この様に多くの方の心ある行動で、支援の輪が大きく広がっています。



議決事項では平成26年度の修正事業計画(案)、諸規定などに関する事項が協議されました。事業計画の修正は設立総会後に福祉医療機構からの助成金の内定があったために予算と計画を変更するものです。議決事項は、若干の意見がありましたが、全ての議決事項は承認されました。

今後、フードバンクふじのくにには10月初旬に特定非営利法人の認証を受ける予定です。また、「フードバンクふじのくに」の事業内容を多くの方に知っていただくために、ホームページの開設の準備をしています。このホームページは10月中には完成する予定になっています。

今後も「フードバンクふじのくに」の活動に対して、引き続きご理解・ご協力をお願いします。



湯ったりらくらく 宿泊プラン の取扱開始

(株)静岡ユニオントラベルでは、2014年7月から新たに「宿泊プラン」の取扱を開始しました。(全国勤労者旅行会連合会協賛)

これは先行実施している新潟、群馬、福井県のユニオントラベル各社と連携し、温泉旅館、ホテルの協定施設と提携して、お手頃な価格で温泉宿にお泊りいただけるものです。

予約方法は、簡単ご希望の協定施設と宿泊日が決まったら、ユニオントラベルまでお電話ください。ユニオントラベルで確認後、予約についてご案内をいたします。

2014年7月1日現在の協定施設数は下記の通りです。

新潟県33施設 群馬県21施設 福井県5施設
石川県4施設 山梨県3施設 長野県、福島県は2施設
富山県、栃木県、千葉県、岐阜県、静岡県各県は1施設 合計75施設

協定施設、詳しい料金などは各労福協事務所などにチラシを配布いたしましたので、ご覧ください。チラシ内容は、6か月ごとに更新されます。(1～6月、7～12月)是非、ご利用をお願いします。

協定施設の一例 いずれも1室4名以上で申込んだ場合の7月から12月26日までの料金です。また、一部、各施設が受けられない特定日を除きます。※料金は1泊2食サービス料込み・税別・入湯税別です。

(料金A)・福井県	あわら温泉「みのや泰平閣」	8,000円～11,000円
(料金B)・山梨県	石和温泉「ホテルふじ」	9,000円～12,000円
(料金C)・静岡県	熱川温泉「粹光」	10,000円～13,000円
・新潟県	越後湯沢温泉「ホテル双葉」	10,000円～13,000円

静岡県知事登録旅行業第2-309号 (一社)全国旅行業協会正会員
静岡ユニオントラベル
〒422-8067 静岡市駿河区南町11番22号 静岡労働会館3F 電話054-203-6877



ロッキー 奨学金授与式



7月23日、ロッキーセンター会議室でロッキー奨学金の第4回目の授与式が行われました。

ロッキー奨学金は労働金庫特別利用配当金から拠出され2010年6月に創設した「地域役立資金」の内、県労福協が管理している“人づくり資金”の一定金額を基金とし、その運用益を活用した奨学金20万円を給付する制度です。また、奨学金の対象者は、静岡県内に在住もしくは企業などに勤務する勤労者の子弟で経済的支援が必要と認められる学生で、いずれの学生も各大学から推薦いただいた優秀な方達です。今回の授与式では静岡大学、静岡県立大学、静岡文化芸術大学で9名の奨学生を募集し、各大学から成績優秀な方9名を推薦していただきました。

不況や就職難で奨学金が返済できず、厳しい取り立てを受けたり、自己破産したりする若者が急増して社会問題化しています。奨学金制度には貸与型と給付型がありますが、ロッキー奨学金は給付型で、返済する必要はありません。

授与式の冒頭、古岡理事長は「奨学金を有意義に活用して欲しい。将来、皆さんが労働金庫を利用していただければ、回りまわって後輩達の支援に繋がる」と挨拶を行いました。

次に労働金庫の古川理事長は「皆さんと同じように優秀な学生が学業に励めるように労働金庫としても今後も支援をしていきたい」と挨拶を行いました。

その後、各大学の代表に謝辞の挨拶を受けました。代表の方から「大変厳しい世情の中にも関わらず、ロッキー奨学金に採用していただき感謝いたします。いただいた奨学金は授業料の一部として使いたい。」とお礼の言葉を述べていました。

奨学生の募集は春・秋、毎年2回行われます。現在秋の奨学生の募集中です。今後とも県労福協は家庭環境が厳しくとも、真摯に学業に取り組む大学生の支援を続けていきます。

ロッキーカレッジのご案内

【脳いきいき講座】

いつまでも元気で過ごしたい!認知症の仕組みとならないさせない生活習慣について学びます。なお、11/9浜松開催では、今自分がどのような状態なのかを知る「セルフチェック体験」(かなひろい・漢字色別テスト)を行います。

日時:11/8(土) 13時30分～15時30分
場所:裾野市生涯学習センター(裾野市)募集:80名
申込:ライフサポートセンター東部TEL055-929-9820

日時:11/9(日) 13時30分～16時
場所:和地協働センター(浜松市西区)募集:80名
申込:ライフサポートセンター西部TEL053-466-6307

講師:志村孚城さん 日本早期認知症学会理事長
奥山恵理子さん 日本認知症ケア学会代議員
参加費:無料

【本当はこわい!お口の病】

歯周病が全身疾患(糖尿病や心疾患、脳梗塞)に与える影響や、むし歯、口腔乾燥を中心に解説します。

日時:12/6(土) 10時～11時30分
場所:金岡地区センター(沼津市)
募集:30名 参加費:無料
講師:森野智子さん(静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科講師)
申込:ライフサポートセンター東部 055-929-9820

【知っ得情報講座】ネットの落とし穴



日時:11/22(土) 10時～12時
場所:ユーコープ桜づつみ店 コミュニティルーム(長泉町)
募集:30名 参加費:無料
申込:ライフサポートセンター東部 TEL055-929-9820

日時:11/29(土) 10時～12時
場所:ALWFロッキーセンター (静岡市葵区)
募集:50名 参加費:無料
申込:ライフサポートセンター中部 TEL054-270-3963

日時:2015/1/31(土) 10時～12時
場所:ユーコープ小豆餅店 コミュニティルーム(浜松市中区)
募集:30名 参加費:無料
申込:ライフサポートセンター西部 TEL053-466-6307

【支える人のケア】

～月お疲れではありませんか?

悩まない、疲れない、自分にやさしく月～

心に悩みを抱えた方を支える方や、家族などの介護にたずさわる方など「そばで支える人」ケアとして、「こころ」の荷物を軽くするためのアドバイスと音楽鑑賞でひとときの癒しを感じていただきます。

第一部 講演
『あなたが”まいって”しまわないために』
松本晃明さん
(静岡県立静岡がんセンター腫瘍精神科部長)

第二部 音楽鑑賞
『生演奏で癒しの時間』
稲木良光とロイヤルジャパンアンサンブルのみなさん
(電子ピアノ・バイオリン・コントラバスによる演奏)

日時:11/15(土) 10時～12時30分
場所:ALWFロッキーセンター
募集:60名 参加費:無料
申込:ライフサポートセンター中部 TEL054-270-3963

～インターネットがきっかけとなるトラブルや悪質商法の事例と対処～

SNSサイトに表示の広告から「無料サンプル」を頼んだはずが有料の定期購入になっていた、SNSで知り合った知人から、出会い系サイトやマルチ商法に誘導された、オンラインゲームのアイテム欲しさに親のクレジットカードを無断で使用、後日高額請求が届いたなど、インターネットが関係する消費者トラブルが増加しています。この講座では、人の心理を巧みに利用した悪質商法の防ぐ事例と対処を紹介します。



絵・講師:
山田茂樹さん
(司法書士)

開催報告

【もうすぐ夏休み! 子どもを犯罪からどう守る? 7/11】

事件解決や犯人の心理に迫る犯罪者プロファイリングの知識を防犯に役立てる内容で、犯罪心理学の専門家でテレビ番組やニュースのコメンテーターで活躍中の桐生正幸先生(東洋大学社会学部心理学科教授、元山形県警察本部科学捜査研究所主任研究員)を講師に迎えました。これからの防犯対策として、①犯罪者の特性を考慮し合理的に行う②犯罪や事件発生場所の特徴を分析したうえで行政や警察に働きかける攻めの防犯活動③警察がインターネット上に掲載している事件概要などの情報を有効活用していくことを勧めました。



【タニタの社員食堂健康セミナー7/26】 ～メタボちゃんさようなら。500kcalまんぷく定食の コツに学ぶタニタ式5つの約束～

いまだ人気のタニタの社員食堂。この日は、タニタが行う健康づくりの方法である『計ることで現状を把握し目標を立てて実践する方法』を講師の松村えり子さんより解説。(株式会社タニタヘルスリンク 管理栄養士)
1食約500kcal、塩分3gに抑えながら満足感を感じてもらえるメニュー作りのコツや、外食メニューの選び方、嗜好品の適量などを、食と健康に関心のあるわかりやすく解説しました。



第32回 無料法律 相談会



この相談会は、静岡大学法科大学院との共催で、将来法曹をめざす大学院生の実務技能教育を通じた社会貢献活動の一環として開催しています。相談には、弁護士が応じますので、法律に係る諸問題(相続、遺言、離婚、賃貸借、消費者被害等)でお悩みの方、お気軽にご利用下さい。
開催日:2014年12月13日(土) 会場:ALWFロッキーセンター
時 間:13時・14時30分・16時 定員:各時間3名計9名(事前予約先着順)
申込問合せ:ライフサポートセンター中部
電話:054-270-3963(平日9:00～17:00)

暮らし 何でも相談



日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。
お気軽にご利用下さい。

- ★暮らし何でも相談
消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。
- ★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。
(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO団体等)
- ★相談は原則無料
- ★県内6箇所のセンターで相談に応じます。

相談ダイヤル

受付は平日
9:00～17:00

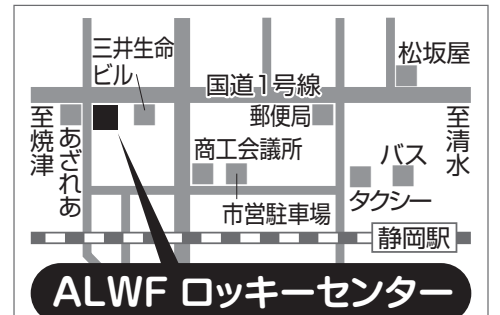
東部:055-922-3715 西部:053-461-3715
中部:054-273-3715 中東遠:0538-33-3715
しだはいばら:054-646-6055
岳南:0545-51-3715

●「ALWF(アルーフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、
お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先
公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWFロッキーセンター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.14

マツナガ ヒロキ
松永 浩揮さん
志太地区労福協 事務局長

出身単組：村上開明堂労働組合
役職名：執行委員

- ①趣味：スポーツ観戦
- ②モットー：明るく・楽しく・元氣よく
- ③最近感動したこと：本文をお読みください
- ④最近失敗したこと：自分が司会の会議に遅刻したこと

「人生が変わる経験」 ボランティア活動



みなさん、こんにちは。

志太地区労福協で事務局長を仰せつかっております松永です。2013年7月に就任し、現在2年目を務めているところです。1年目の活動では、勝手が判らない中、関係者の皆さまに助けをいただきまして、無事務められましたことにこの場をお借りして、お礼申し上げます。ありがとうございます。

志太地区労福協としましては、2012年12月に藤枝地区と焼津地区が一つになったという大きな変化がありました。そのようなタイミングで事務局長という役職を1年間務めた中で、労福協についてこれまでに知りえなかったこと、藤枝・焼津の各地区労福協の活動の歴史と意義を知り、理解を深めながら活動できたことに実りがあったと思います。

さて、最近感動したことですが、もう1年近く前の事になります。しかし、どうしても忘れることのできない「感動」となりました。それは、産別労働組合のカンボジア・ボランティア活動に参加して得られたことです。「募金の使い道が見える」、「海外の教育支援になる」、「自ら参加できるボランティア」、「労組のリーダー育成」というコンセプトで、2003年から継続して行っております。内容は、学校を作る為の募金、校庭の遊具としてブランコの設置、現地の子供達との交流、鍵盤ハーモニカ・文具等の贈呈等です。

連日の屋外作業であり、日程も限られている為、体力的には厳しかったですが、ブランコの設置作業で出会った数多くの子供達の笑顔には元気をもらい、完成したブランコで遊んでいる子供達には、大きな達成感と感動をもらいました。ボランティアメンバーとの新たな繋がりも出来ました。過去にボランティアに参加された方からは、「人生が変わる経験」と聞いてもいましたが、正に生涯の記憶に残る経験となりました。写真や動画の記録を見ると、今でも鮮明に記憶が蘇ります。

労働組合の活動では様々な人との出会いがあります。単組はもとより、外部の役職を務める事によってその機会は非常に多くなってきていると感じております。労福協の活動で、学校の先輩や同級生と二十何年ぶりに顔を合わせることもありました。今後の労福協活動でもこういった出会いを大切に、活動の繋がりや広がりをしていければ良いのかなあと感じております。昨年よりも良い活動となるよう、やれることをしっかりやっていく努力をしていきたいと考えております。よろしく願いいたします。

運動継承!

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

4回シリーズ
その2

野口 武利

事業団体職員・労福協役員へ贈る言葉は、今回から4人目の寄稿者となります。現在、藤枝市に在住の「野口武利」さんは県労福協の副会長として1980年から1991年、会長として1991年から2003年までの長きにわたり県労福協で活躍された方です。野口さんは大所高所からものを見る事ができる方であり、バイタリティーある方だと聞いています。



デフレ脱却を目指す安倍政権にとってボーマスシーズンの前に個人消費の行方が気掛かりなのは当然で、デパート、スーパーの売上げが心配です。そんな中で小売業界の成績が発表され驚きました。駄菓子屋と雑貨屋が一緒になったようなコンビニのセブンイレブンがトップに躍り出たそうです。年商38兆円、一六〇〇〇の店舗、経営のトップは、創業時からコンビニの神様と呼ばれ、経団連の副会長に名を連ねます。

社名と経営のノウハウは、米国のセブンイレブンから貰い、日本版を作り、最近では本場のセブンイレブンの再建も手掛けたようです。ここまでは順風のようなのですが、七時開店、十一時閉店の社名ながら、創業時から二十四時間営業の上、年中無休とは何故か…。当初の十年程は、家族だけでやる仕組みでした。労務対策でしょう。

世間とのかかわりが一切出来ず、学校、町内会、親戚の冠婚葬祭もままならず、家族旅行等ももつての他、ストレスと体力消耗で病人、

自殺者が相つぎ、一家離散、倒産、夜逃げ等、大きな社会問題にもなりました。

その後どんな収まり方をしたのか不明ですが、「家族崩壊」を教訓に家族だけの経営はやめたようですが、二十四時間の営業は続いております。

警察、病院ではあるまいし、夜中から明け方まで営業する必要がありませんか。自由経済の社会なんだから、いつ開けようが余計なお世話だ!!その通りです。では、何故、オニギリ、オデン、ダガシ、パン?これらが収益の主力となると、この店はいったいなんだろう!!何を売ろうと、これも勝手ですか?…。

食べ物単なる家畜のエサではありません。家庭の文化に土足であがり込む行為は、学校給食でトレーニングずみだとも思っているんでしょか。

自分の国の伝統文化・秩序と破戒をしている事に気づかず、八十才で戦争の痛手も屈辱も知っていないながら金儲けの為なら、と云う事

でしょうか。テレビのインタビューに、ニコニコ笑いながら、今後共、消費者により良い商品とサービスを届けますと…。

東西の冷戦対立が終って三十年です。今は宗教がらみの対立、貧富の格差の対立、情報が瞬時に世界を巡りますから、アフガンで、パキスタンで、チベットで、ウイグルで、イラクで、トルコで、シリアで、ヨルダンで、レバノンで、パレスチナで…。

世界の各地で大量の難民が続出です。先進国でも援助が疲れて反応が鈍くなっています。

と云って放置は出来ず、日本も自分の負担をしています。

コンビニで毎日捨てる売れ残りだけで、彼等の胃袋を満たす事が出来ます。あなたの家で夕食の残りを翌日の朝必ず捨てますか?そんな馬鹿な!!

自分達のやっている事が恥ずかしいと云う文化の中で育ったはずなのに何処へ置き忘れてきたんでしょう。涙が出て来ます。

最終日はiPadを使い震災前、震災直後、現在、未来図を見ながら石巻の町中を散策、その後語り部による体験談や仮設住宅の課題などを聞いた後に「街中復興マルシェ」で買い物をしてから帰路につきましたが途中で事故による通行止めに遭遇し、つづきん湖西支店に到着したのが24時でした。

今回初めて参加させて頂き貴重な体験をする中で、現地の方と直接お会いしてお話をすることで復旧支援になること知り、その事を伝えていく事が自分の役割だと感じました。最後に、ボランティアに参加して頂いた皆様には大変感謝致します。有難うございました。

⑧「おちゃっこ」まあ、上がってお茶でもいかがですかと、お茶と菓子、漬物等を食べながらお話しをする事。

(湖西地区労福協副会長 山崎 記)



東北復興支援ボランティアに参加して

7月11日(金)から13日(日)にかけて東北復興支援ボランティアに参加してきました。この企画は、湖西地区労福協と連合静岡湖西地協の共催で今回が3回目になり、8単組20名の方が参加しました。初日はバスに揺られて10時間、宮城県東松山市の月浜海岸すぐそばの民宿「山根」に到着。周辺を散策してみると直ぐ傍には仮設住宅があり復興もまだ道半ばだと感じました。夜の懇親会では海の幸を堪能し和やかな雰囲気の中、女将さんから震災当日の様子を話して頂き少し切ない気持ちになりました。

2日目は石巻市へ移動して地元のボランティア団体「ピースボート」のまき」に到着。団体の紹介や支援活動のオリエンテーションを2時間ほど受けてからいざ活動開始。今回の活動は「仮設きずな新聞」を仮設住宅で暮らされている方々に手渡し「暮らし」に役立つ情報「や」コロコロが豊になる情報」をお届けしながら会話をする中、引きこもりや孤独死を防止するという活動です。あるお宅を訪問したら宮城県特有の⑧「おちゃっこ」に誘われ少し戸惑いは有りましたが震災当時の事やお孫さんの話などたっぷり2時間楽しい一時を過ごす事ができました。



静岡再発見の旅開催!

静岡地区労福協では8月30日(土)、自分たちの住んでいる「静岡市」をもっと知ってもらい、「静岡市」のすばらしさを改めて感じ再発見学習(学習)してもらうことを目的にバスツアーを開催しました。当日は静岡市の観光資源(静岡市治水交流資料館かなび)登呂遺跡(日本平ロープウェイ)久能山東照宮(駿府城)を巡り、親子連れやご夫婦での参加者を含め総勢52名が「静岡市」の再発見を求めツアーに参加しました。

最初に訪れた「静岡市治水交流資料館かなび」では、昭和49年7月7日に静岡市を襲った七夕豪雨の惨状や巴川の特徴、巴川流域の治水事業について学習し、近年発生している自然災害について理解を深めました。「登呂遺跡」では、小学生が火おこし体験を行う等、弥生時代をリアルに感じられる体験学習を行いました。また、平成27年が徳



川家康公顕彰四百年にあたる年となることから、日本平ロープウェイから伊豆平島、駿河湾を眼下に国宝「久能山東照宮」を訪れ、厳かな雰囲気の中、社殿を参拝し徳川家康公の遺骸が埋葬された神廟所や家康公使用の洋時計が収蔵されている久能山東照宮博物館を見学後、山下にある石鳥居から数えて1159段の階段で、参加者全員が初秋の風を感じながら下山しました。最後に、1854年の安政の地震で崩壊してしまい、実に160年ぶりに復元された駿府城坤櫓を見学しました。

今回の「静岡再発見の旅」で感じたことは、「静岡市の観光資源の豊富さ」でした。このツアーを通じて静岡市の観光資源のほんの一部を「学習」したことにより、身近にありながら知らなかったことが発見でき、まさに「静岡再発見の旅」となりました。

第22回 労福協・ろうきん夏祭り

7月26日(土)つづきん磐田支店駐車場にて、第22回労福協ろうきん夏祭りを開催しました。当日は、スタッフとして会員役員150名が準備と運営を担当し、猛暑の中でしたが夏祭りを大いに盛り上げてくれました。また、会場には1000名を超える会員や地域の皆さんにご来場いただきました。

当日炎天下の午後3時、山田実行委員長、相羽運営委員長の挨拶にて、夏祭りがスタートしました。ステージでは、ヤマハ発動機「アカトンボ」ス」や日星電気「nissey rosso」



のライブ演奏、五木ひろしプロデュース新人オーディショングランプリ受賞「鈴木啓真」さんによる歌謡ショー、さらに6月にデビューしたの磐田ご当地アイドルユニット「ヘリンタガールズ」のライブと、スタッフもいっしょになり盛り上がりました。また、各会員労組に担当いただいた模擬店では、焼き鳥や焼きそば、かき氷の他、子供縁日やパルンアートなど販売提供しました。そして、最後には抽選

会と餅投げを行い、子供から大人までご来場いただいた方には本当に楽しんでいただけたと思います。なお、東日本復興支援物品販売も兼ねて、夏祭りの売上金の一部を今後福祉施設へ寄付していく予定です。

当日お手伝いいただいた労福協役員・ろうきん運営委員のほか、各労組役員、若者の会「Roots」・退福協やグリーンズの役員のみなさんお疲れさまでした。来年も会員労組や各団体のご協力をいただき、地域の多くの方々楽しんでいただける夏祭りを企画実施していきたいと考えます。

あゆのつかみどりとバーベキュー

7月19日、遠州森町の「神明の里」にて袋井地区労福協「あゆのつかみどり」と「バーベキュー」を開催しました。毎年夏の恒例行事となっているこのイベントは大変人気があり、今年も参加希望者が殺到！リピーターの方も多く、大人105名、子供81名、合計186名の方に参加していただきました。

当日はお天気が心配されましたが、子供達は元気いっぱい！開会式が終わると水着で生簀に入り、水しぶきをあげてさっそく「あゆ」を追いかけました。生簀に放たれた「あゆ」は150匹。

匹。素手で上手に捕まえる小学生や、生きている魚に初めて触れる小さな子供達もいて、みんな夢中でつかみどりを楽しみました。

会場は貸切で、機敷席にご協力し作っていただいたバーベキューや、炭火焼のあゆの塩焼きもとても美味しく、満腹になった後はサイコロの数当てゲームや紙風船割りゲーム、ジャンケンゲームも行われました。役員の方々は汗だくになりながらゲームを盛りあげ、みんなの笑い声が響くなか、楽しく過ごしました。

夏休み直前の土曜日、ほとんどの方が職場の仲間やご家族で参加されていました。心配していた雨もなんとか終了までは降らず、笑顔で楽しく、地域の交流・親子のふれあいができました。



つもる話は アフター ファイブに。

仕事帰りにサクッと
タカちゃんチャンネル。



働く人に便利な2つの「相談会」が、
ますます利用しやすくなりました。

《ろうきん》全店OPEN! 水曜よりみち相談会

17:00~19:00

毎週水曜日 夕方

予約
優先^{※1}

県内《ろうきん》の全営業店で開催中!

各種ローンはもちろん
預金や個人向け国債、投資信託、
個人年金保険の相談もOK。

※個人向け国債、投資信託、個人年金保険のご相談は
予約制となります。

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。

※ いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。

《ろうきん》が初めての方も大歓迎。ぜひお近くの《ろうきん》へ。

はずむ話は デイ タイムに。

家族と一緒に
サクッと
タカちゃんチャンネル。



日曜のんびり相談会

9:00~12:00 13:00~16:00

毎週日曜日

予約制

県内《ろうきん》のローンセンターで開催中!

週末はご家族で。
3ローンセンターでは
土曜日にも相談OK。

お客様の声にお応えして土曜日にも相談会を開催。

土曜日
開催店

- ◎浜松中央ローンセンター
- ◎静岡中央ローンセンター
- ◎富士ローンセンター

最新の店舗・キャッシュサービスコーナー
情報はここから



いつもあなたの目線で。
静岡ろうきん

ビボバ de ろうきん 携帯電話からでもOK!

フリーダイヤル 平日 9:00~18:00

0120-609-123

インターネットホームページ
<http://shizuoka.rokin.or.jp>